

とことん面倒をみる！やなせ

～新座柳瀬高校 P T A と進路指導～

発表校：埼玉県立新座柳瀬高等学校

・新座柳瀬高校は平成 20 年 4 月に旧新座北高校と旧所沢東高校が統合して開校した普通科単位制の高校です。生徒の 77%が自転車や徒歩での登校で、新座、朝霞、志木、富士見市など地域に根ざした学校である。資格取得に関しては、年間延べ 400 名以上が取得し I T パスポート試験や情報セキュリティマネジメント試験などの高校生にとってレベルの高い国家試験にも合格者を輩出しています。模擬面談などの一連の取り組みは「学校と P T A の連携による進路指導、生徒指導の実践」として、平成 28 年 10 月に埼玉教育委員会から埼玉教育ふれあい賞を受賞。

《やなせの P T A 活動》

新座柳瀬高校の P T A 活動は会長 1 名、以下副会長 9 名、各専門委員長 5 名などからなる常任委員会と各クラスから選出された理事が役員となっています。

《やなせの進路指導》

○卒業生の進路状況

進路指導では「しっかりとサポートする進路指導」を実践している。3年間を通じた計画的な進路指導行事を通して生徒達は自分の将来を発見し、実現させていきます。

新座柳瀬高校の平成 30 年度卒業生の進路状況は以下の通りです。

- ・大学、短大進学 69 名 (30.0%)
- ・専門学校進学 91 名 (39.6%)
- ・就職 42 名 (18.3%)

○進路指導の取り組み

新座柳瀬高校では、社会に通用する学力、規律ある態度、健康で体力を身に付けた生徒の育成を目指し、総合的な学習の時間を中心にキャリア教育を行い、3年間を見通した進路指導を計画し、実施しています。

- ・1 年次：進路講話、適性検査、夏休みの課題、身近な職業研修、模擬試験、職業理解ガイダンス、分野別説明会、進路研究週間
- ・2 年次：適正検査、模擬試験、インターンシップ、夏休みの課題「学校見学、職場見学」、職業理解ガイダンス、分野別説明会、進路研究週間、卒業生を囲む会
- ・3 年次：適正検査、分野別説明会、進路研究週間、面接指導、作文指導、小論文指導、模擬英検

《PTAと進路指導の取り組み》

① PTAによる朝の声かけ

PTAでは、生活委員会を中心に、年3回の各学期の始めの一週間に学校の交通安全週間に合わせて、朝の登校時の朝の声かけを先生方と行っています。担任を含め、殆どの先生が校門の付近で指導を行っています。

② PTAによる模擬面接

7月と9月の2回、進路指導部を中心にPTAによる生徒の模擬面接を行っています。7月は就職希望の生徒、9月は大学や専門学校の推薦試験を受ける生徒が対象となります。担当のPTAと進路指導の先生方を交えて打合せを行います。打ち合わせでは、事前に生徒が書いてきた「自己PR」や「志望動機」などを読み、質問項目の確認をします。実際の面接試験さながらの質問や受け答えをします。本当の面接試験の様な緊迫感が生まれています。

最後に

新座柳瀬高校のPTAは学校が掲げる「とことん面倒をみる！」という先生と共に、生徒一人一人の学校生活を応援しています。社会人として教養を身に付ける科目、職業に結び付く技術を取得する科目、資格取得を目指す科目など生徒の一人一人のニーズに応える科目構成され、PTAと先生方が協力し、模擬面接を行ったりと学校、家庭が一体となって生徒一人一人の成長をしっかりとサポートしているんだなと思いました。

報告者 : 小形 奈津美

『 春日部高校 PTA による親子で学ぶ進路指導 』

発表校：埼玉県立春日部高等学校

まず、創立120周年の歴史に驚きました。

常にトップレベルの教育を提供し続ける春日部高校では、学校とPTAが協力し「親子で学ぶ」進路指導を積極的に行っていました。

その中で親子で情報収集していく事の大切さを知りました。

高校年代は将来について自分で考える時期でもあるので、子どもの自主性を尊重し、程よい距離感で関わる事が大切だと思いました。

今後のPTAの進路指導活動の参考になりました。

報告者 : 守屋 美穂

